

# 『外来がん薬物療法におけるトレーシングレポートの運用体制と 薬学的介入の評価』 に対するご協力のお願い

研究の目的と意義	近年、外来がん薬物療法は増加し、病院薬剤師による継続的なフォローアップは限られた人員体制では困難を伴っており、保険薬局薬剤師との連携が不可欠です。トレーシングレポート（以下、TR）は薬薬連携を支援するツールとして有用性が報告されていますが、その内容や病院内での対応は施設間で異なります。当院では、診療報酬改定などの背景の変化やTRの増加を受けて、TR書式および勉強会体制を整備しましたが、TRによる薬薬連携が患者の薬物療法に反映されているかは明らかではありません。そこで、薬薬連携による介入状況と課題を明らかにするために実態を調査します。
研究の方法	2023年1月から2024年12月の期間中に当院に送付されたがん薬物療法に関するTRの内容と実際の処方への反映状況について後方視的に調査します。
対象者	2023年1月から2024年12月の期間中にがん薬物療法に関するTRを当院に送付された患者さん。
利用する試料/情報	<p><b>トレーシングレポート（TR）内容</b>：病院指定のTR書式使用の有無、保険薬局の情報確認日、TR送信日、病院スタッフの介入日もしくは次回予約日、調剤薬局からの情報提供内容（副作用状況や体調変化）・処方提案内容・情報取得のきっかけ</p> <p><b>情報提供内容や処方提案内容の処方への反映状況</b>：TR送付後の処方内容、処方提案の受諾無しだった場合はその理由</p> <p><b>患者背景</b>：年齢、性別、治療開始日、癌種、使用レジメン名</p>
利用する試料/情報の取得方法	診療録より取得
利用する試料/情報の管理責任者・住所	済生会横浜市東部病院 薬剤部 香取史菜 〒230-8765横浜市鶴見区下末吉3-6-1
研究組織	当院単独研究
試料/情報の院外提供	該当なし
結果公表	日本臨床腫瘍学会学術大会（JASP2026）で発表予定
研究参加拒否・同意撤回	情報等を研究目的に利用されることを希望されない場合または一度研究参加に同意された後に同意を撤回される場合は、西暦2026年2月28日までに下記の問い合わせ先にご連絡ください。
当院研究責任者	済生会横浜市東部病院 薬剤部 / 薬剤師 / 香取史菜
問い合わせ先	〒230-8765横浜市鶴見区下末吉3-6-1 電話045-576-3000(代表) 済生会横浜市東部病院 薬剤部 / 香取史菜